

【巻頭言】 2月によせて

コンサルタ神父

2月は伝統的に聖家族に捧げられる月です。クリスマスとキリストの公的生活の始まりとの間に位置するこのイベントは、聖家族をキリスト者の家族の手本とすることを思い起こすためのものです。

一年で一番短い月ですが、2月は典礼行事の多い月です。クリスマスとイースターの橋渡しとなる「主の奉獻」がそうです。さらに、2月には典礼年中で授ける主要な4つの秘跡のうちの2つを信徒の皆さんは受けることができます。祝福されたろうそくと喉の祝福(聖ブラジオが祈りによって子供の喉から骨を取り除いたことから)です。

2月2日の主の奉獻の祝日はクリスマスの光の神秘を思い起こさせます。ただ今日では無力な赤ん坊としてのキリストは人々を罪から救うキリスト教徒への光の啓示とされています。この日には、キリストの光を象徴するろうそくの行列が、復活徹夜祭の復活の光の行列と同じようにおこなわれます。

「啓示の光」はその後の通常の主日に輝きを増し続け、私たちの罪と改心を顕著化し、悔い改めの四旬節へとつながるのです。私たちは灰の水曜日(2月26日)に祝福の十字架を受ける準備をし、四旬節中の主な行いである断食、祈り、慈善を行動に移すように前進し私たちの思いと祈りを私たちの母マリア様に捧げます。

ご自分の息子を神殿に、また十字架の上に捧げられたマリア様は私たちにどのようにして自身を律し、私たちの日々の十字架を受け入れ、そして彼女の御子に従うことができるかを示して下さいます。

2020年2月の教皇文書「難民たちの叫びを聞きなさい」：難民である私たちの兄弟姉妹、不法な犯罪取引の被害者たちの叫びのために私たちは祈ります。そしてその声が聞き入れられ顧みられますように。(使徒的書簡参照)



OVERVIEW OF THE MONTH OF FEBRUARY

The month of February is traditionally dedicated to the Holy Family. Between the events which marked Christmas and the beginning of Christ's public life the Church has seen fit to recall the example of the Holy Family for the emulation of the Christian family.

Though the shortest month of the year, February is rich in Liturgical activity. It contains a feast (Presentation of our Lord) that bridges two other seasons (Christmas and Easter). In addition, the faithful may receive in February two of the four major public sacramentals that the Church confers during the liturgical year: blessed candles and the blessing of throats.

The Solemnity of the Presentation of the Lord on February 2nd harkens back to the Christmas mystery of Light except that now, Christ, the helpless babe, is "the Light of Revelation to the Gentiles who will save his people from their sins." Candles, symbolizing Christ our Light, are usually carried in procession this day, as will be the Paschal candle during the Easter Vigil Liturgy.

"The Light of Revelation" shines more brightly with each successive Sunday of Ordinary Time, until its magnificence - exposing our sinfulness and need for conversion - propels us into the penitential Season of Lent. We prepare to accept the cross of blessed ashes on Ash Wednesday (March 1) and plunge ourselves into anticipating the major exercises of Lent - fasting, prayer, almsgiving - laying our thoughts and prayers on the heart of our Mother Mary. She, who offered her Son in the temple and on the Cross, will teach us how to deny ourselves, take up our cross daily, and follow after her Son.

The Holy Father's Intentions for the Month of February 2020:

Listen to the Migrant's Cries: We pray that the cries of our migrant brothers and sisters, victims of criminal trafficking, may be heard and considered. (See also Apostleship of Prayer).

2020年1月度住吉小教区評議会議事録

日時・場所・出席者 2020年1月19日(日) 11:10~12:35、第2会議室、15名

始めの祈り

星の園幼稚園からの連絡・調整事項

- ・3学期は卒園式などがあります。どうぞよろしくご協力お願いします。

エマニエル神父様からのメッセージ：ミサの司式について

- ・2月2日・9日・16日 コーナン神父、2月23日・26日 エマニュエル神父

議事 報告事項

- 1 青少年チームの代表交代の件
 - ・チーム代表転勤に伴い、Wさん、Sさんの2人が代表に就任。
- 2 神戸地区宣教司牧評議会の件
 - ・年4回実施していたが2回に減らす。(ただし、臨時で1回実施することもある)
 - ・教区の各教会の分担金の繰越金が多いので当分は半額とする。(今年度と同じ)
 - ・ふっこうのかけ橋のキャンプは今年も実施の予定。(つながり3月号参照)
- 3 Sビル管理(株)との確認事項(改定額6月スタート)

- 教会建物清掃の委託費用の値上げの件について協議の結果
1年に20%の値上げは何かならないかと再交渉したが、十数年ぶりの値上げであり、社内的にも調整は困難であり、最終的に値上げ案を承諾。
ただし、年2回の清掃は、その都度見積りを出してもらい、その都度支払うこと

審議事項

- 1 セントポール神戸の撤退に伴う、聖櫃の譲り受けの件
 - 現在すでに修道会からいただいたものがあるので、一応引き取って復活祭の間に御聖体を置く場所としてはどうか。→ 承認
- 2 来年度の年間予定について（別紙予定案参照）
 - 各チームで「予定案」に目を通していただいて変更・追加があれば議長までメールで知らせてほしい。
- 3 来年度の予算・活動計画の件（別紙参照）
 - 財務チーム長より別紙の案について説明がなされた。
 - 予算案は2月10日（月）までは変更可。訂正依頼は2/2（日）最終〆切
 - 活動計画は各チーム提出分を取りまとめた → 承認
- 4 行事予定について
 - 2月2日（日）聖パウロ三木お祝いについて：ぜんざい（担当C地区）
 - 2月26日（水）「灰の水曜日」から四旬節。四旬節黙想会指導はエマニュエル神父
- 5 その他検討、報告事項
 - 近親者が帰天した際の「案内チラシ」の件
神戸中央教会のチラシを参考に住吉教会独自のものを作成する。
「先ず葬儀会社に連絡してそこから司祭に連絡」という道筋を提案でどうか
 - ご意見箱の投書から
小聖堂の司祭用の椅子はエマニュエル神父にとって小さすぎる？：保留
 - 広報チームから
季刊誌「すみよし」（クリスマスとイースターの年2回発行）について
「イースター号」に載せる記事が少ないので発行を6月頃まで遅らせたい。
 - 営繕チームから
 - ① 卓球台の使用について（営繕チームK氏作成の「卓球台の使用について」参照）
卓球台は営繕チームが管理することとする
 - ② ツリーについて：業者アドバイス→延命のための「枝切り」を実施してはどうか。
 - 施設管理チームから：水漏れの修理工事について
 - 「ひさし」は修理完了。
 - 「天井」については、様子を見て新たな水漏れがなければ「修理完了」とみなし天井を新しくする。「分電盤」については引き続き同業者で修理続行。
 - N副議長から
火曜日・金曜日ミサについて：ミサがない日に（ないことを知らずに）来られる方のための「お知らせ」の手段として、ラミネートの「告知シート」を門にかけたらどうか。→2月の評議会議長と鍵管理者の協議時、検討予定。小聖堂の前に掲示？

終わりの祈り

☆次回評議会3月15日（日）11：00、第2会議室にて